

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 16 年 7 月 15 日 (2004.7.15)

【公開番号】特開 2002-366095 (P2002-366095A)

【公開日】平成 14 年 12 月 20 日 (2002.12.20)

【出願番号】特願 2002-35554 (P2002-35554)

【国際特許分類第 7 版】

G 0 9 G 3/28

G 0 9 G 3/20

H 0 2 M 7/48

H 0 4 N 5/66

// H 0 2 M 3/00

【F I】

G 0 9 G 3/28 J

G 0 9 G 3/20 6 1 1 C

G 0 9 G 3/20 6 2 1 G

G 0 9 G 3/20 6 2 4 L

H 0 2 M 7/48 Z

H 0 4 N 5/66 Z

H 0 2 M 3/00 E

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 6 月 19 日 (2003.6.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

表示パネルの電極から電荷を回収するための回収用容量性素子に接続されるスイッチング手段と、前記スイッチング手段に接続される配線手段と、前記スイッチング手段の寄生容量と前記配線手段のインダクタンス成分との LC 共振の共振周波数を低減するために前記スイッチング手段に並列に接続される周波数低減手段とを備え、

前記スイッチング手段および前記配線手段を介して前記回収用容量性素子から前記表示パネルの電極に電荷を供給する、または前記表示パネルの電極から前記回収用容量性素子に電荷を回収する構成とした駆動回路。

【請求項 2】

表示パネルの電極から電荷を回収するための回収用容量性素子に接続されるトランジスタと、前記トランジスタに接続される配線手段と、前記トランジスタの寄生容量と前記配線手段のインダクタンス成分との LC 共振の共振周波数を低減するために前記トランジスタのソース・ドレイン間に並列に接続される周波数低減手段とを備え、

前記トランジスタ及び前記配線手段を介して前記表示パネルの電極に前記回収用容量性素子から電荷を供給する、又は前記表示パネルの電極から前記回収用容量性素子に電荷を回収する構成とした駆動回路。

【請求項 3】

周波数低減手段は、共振周波数を 30 MHz 未満に低減する構成とした請求項 1 または請求項 2 のいずれかに記載の駆動回路。

【請求項 4】

周波数低減手段は、容量性素子を含む構成とした請求項 1 または請求項 2 のいずれかに記載の駆動回路。

【請求項 5】

周波数低減手段は、コンデンサである請求項 1 または請求項 2 のいずれかに記載の駆動回路。

【請求項 6】

表示パネルと、前記表示パネルの電極を駆動する請求項 1 ～ 請求項 5 のいずれかに記載の駆動回路とを備えた表示装置。